



沖縄北部ダムツアーリズム

水源地域活性化に向けての取組

沖縄総合事務局では、6つの市町村(国頭村・東村・大宜味村・名護市・宜野座村・金武町)に建設された福地ダムをはじめとする9つのダムを管理しています。
今回は、水資源地域の活性化に向けた「沖縄北部ダムツアーリズム」の取り組みを紹介します。

沖縄北部ダムツアーリズムのメニュー

北部ダムでは、日常のダムの維持管理に加え、ダムやダム湖を地域の資源として、水源地やんばるの自然の魅力をいかした観光、交流活動を通して森や水の大切さを体感する「沖縄北部ダムツアーリズム」を推進し、北部水源地の活性化を支援しています。

「沖縄北部ダムツアーリズム」では各ダム毎にテーマを設定し、ダム施設をいかしたメニューのほか、湖面などを利用したNPO等の実施メニューを組み込んでいます。
主なメニューは次の通りです。

- 漢那ダムでは、普段入ることができないダムの中(監査廊)の見学や第二貯水池のピオトープにおいて水生植物、湿地植物の観察ができます。
- 羽地ダムでは、小学生を対象としたダム資料館でのダムの学習やダム下流での生き物観察ができます。
- 福地ダムでは、ダム資料館での沖縄の水の歴史の展示や沖縄唯一のダム湖面遊覧において、森や水に囲まれた雄大なやんばるを体験できます。
- 安波ダムでは、カヌーにより迫りくる亜熱帯ジャングル、巨大なシダを抜け川の生物観察を体感することがができます。



小学生を対象としたダムの学習



ダムの中(監査廊)の見学



亜熱帯ジャングルの川遊び



湖面遊覧船ゴンミキ号



○大保ダムでは、ダム資料館でのやんばるの自然や生態系保全の学習や開放的な湖面空間でのカヌー体験や周遊道路でのノルディックウォーキングを楽しむことができます。

ダムツーリズム現地見学会

ダムツーリズムを推進する一環として、平成26年からJATA(日本旅行業協会)沖縄支部の方を招いて「ダムツーリズム現地見学会」を開催しています。平成26年、平成27年に引き続き今年も開催しました。

今回は、大保ダムの見学やダム湖でのカヌー体験、大宜味村におけるシークワサーの収穫体験などを体感してもらい、地元自治体やNPOとダムツーリズムの可能性について意見交換会を実施しました。参加者からは、「やんばるの森もダム湖から見ると違った見え方がする」、「ダムの堤体内など普段見られないものは反応がいい」、「ダム見学時に沖縄の事情の説明を取り入れた方がいい」などの意見がありました。

過年度の見学会開催後にはダムやダム湖を含むバスツアーが組まれ約650人の方が参加しています。

ダムやダム湖の魅力を生かした活動を通じて、森や水の大切さを広く認識してもらい、森や水を守ると

平成28年開催概要

開催日:平成28年12月6日(火)

場所・内容:大保ダム(本ダム堤体見学、湖面カヌー体験)
大宜味村内(シークワサー収穫体験、シークワサーパーク、石山展望台、芭蕉布会館、大宜味村役場旧庁舎)

参加者:JATA(日本旅行業協会)、大宜味村役場、NPO法人おおぎみまるとツーリズム協会、沖縄総合事務局

もに北部水源地域の活性化支援を今後も行っていきます。



大保ダム堤体見学(展望台からダム湖をのぞむ)



大保ダム湖でのカヌー体験



シークワサー収穫体験



意見交換会



大宜味村役場旧庁舎(国指定重要文化財)